

⑩皮膚バリア機能と アトピー性皮膚炎

117C10

☑基礎医学に関する細かな知識を問う問題は次年度以降の臨床医学問題の布石になっていることも多いです。

118回ではアトピー性皮膚炎と皮膚バリア機能についての問題が出題されそうだと思ったのでまとめてみました！

118回予想

118回予想問題:皮膚のバリア機能を担っているのはどれか。

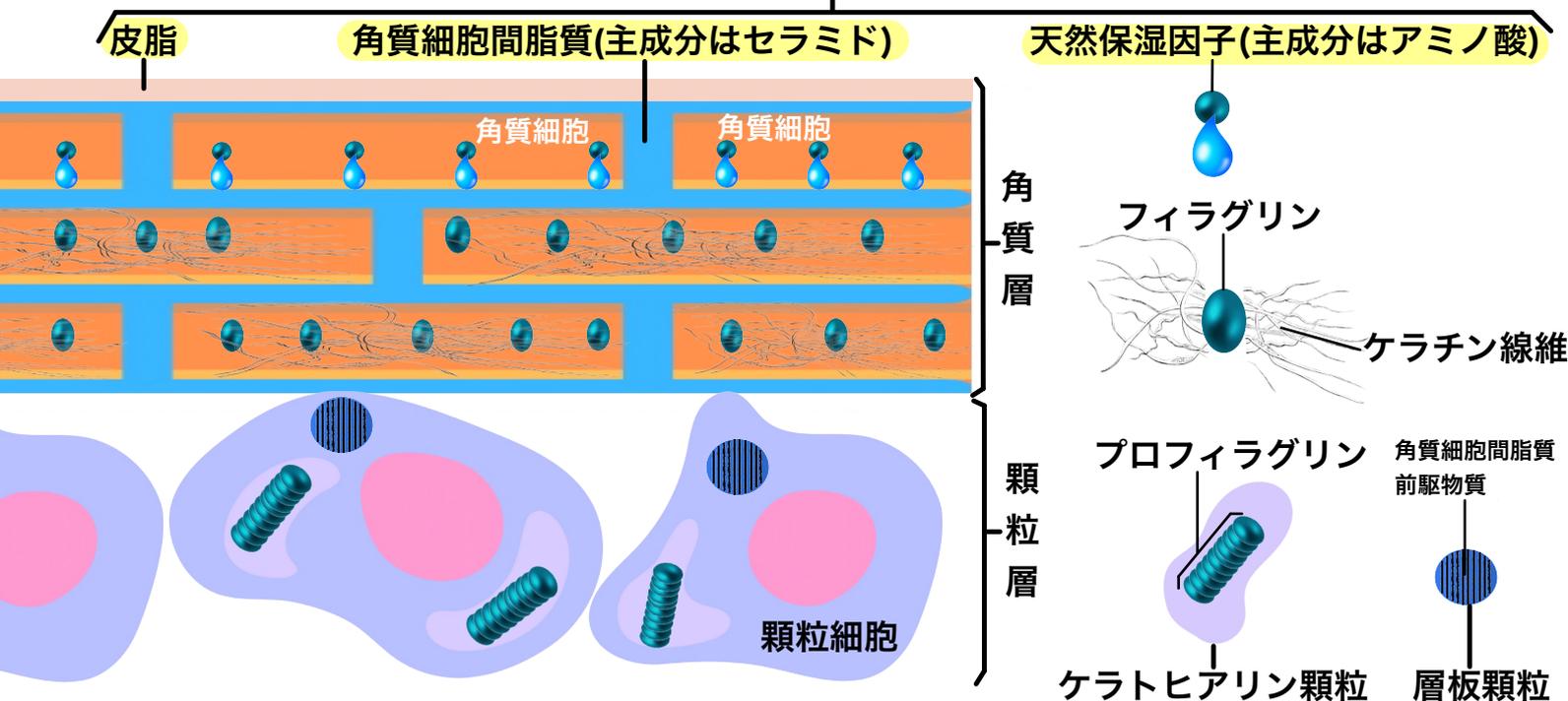
答え:角質層

118回予想問題:皮膚のバリア機能低下を認める疾患はどれか。

答え:アトピー性皮膚炎

アトピー性皮膚炎では皮膚保湿因子の低下に伴ってドライスキンになっており皮膚バリア機能が低下している。

皮膚の保湿に関する因子



117C10

10 角層細胞間脂質を構成するのはどれか。予想問題:皮膚のバリア機能を担っているのはどれか。

- a ケラチン
- b セラミド**
- c アミロイド
- d デスモソーム
- e ヘミデスモソーム



答え:角質層



12 正常皮膚の保湿に最も重要なのはどれか。

- a 角質層**
- b 顆粒層
- c 有棘層
- d 基底層
- e 乳頭層

107B12

予想問題:皮膚のバリア機能低下を認める疾患はどれか。

答え:アトピー性皮膚炎

108G8

8 表皮細胞間接着に関するものはどれか。

- a アミロイド
- b ケラチン
- c セラミド
- d デスモゾーム**
- e ヘミデスモゾーム



☑ヘミデスモゾームは基底層表皮細胞と表皮基底膜の接着に関与する。

☑類天疱瘡はヘミデスモゾームを構成するBP230とBP180に対する自己抗体が原因となる疾患！

109D4

4 蛍光抗体法で病変皮膚の表皮細胞間にIgGの沈着を認める疾患はどれか。

- a 全身性エリテマトーデス (SLE)
- b 後天性表皮水疱症
- c 水疱性類天疱瘡
- d 落葉状天疱瘡**
- e 疱疹状皮膚炎

☑天疱瘡は表皮細胞間接着構造デスモゾームの接着分子であるデスモグレインに対する自己抗体が原因となる疾患！

